

## 企業等の人事担当者を対象に出前講座を実施しました。

労働委員会では、平成24年度から、安定した労使関係の構築に向け、企業等における自律的な紛争解決の支援として、出前講座を実施しています。

平成27年11月9日(月)、福山商工会議所及び広島県経営者協会が共催で行った労務管理セミナーで、企業等の人事担当者(参加者約60名)を対象に出前講座を実施しました。

開催にあたり、当労委の使用者委員である早川委員(福山商工会議所労政委員会委員、広島県経営者協会副会長)が挨拶し、労働委員会の役割や出前講座の意義について、説明しました。



当労委事務局の福田参事が、最近の労使関係の状況、職場環境実態調査結果について報告した後、

公益委員である緒方委員が「最近の労働関係法令の改正と人事管理への活かし方」と題して、「労働法」という法分野の性格、非正規労働法制(有期契約労働/パート労働)、新たな労働時間制度案について講話を行いました。



アンケートの回答では、「理解できた」、「役に立つ」が大多数で高い評価を受けました。

また、自由意見では、「難しい法律の話が、分かりやすく良かった」「正しさと説得力を備えることの大切さをあらためて感じました。」という意見が寄せられました。

労働委員会では、アンケート結果に基づき出前講座の充実を図っていきます。